

「フレイル期向け機器」市場創出のための事業化戦略構築

会社名 株式会社坂井電機
 所在地 三重県亀山市布気町874-21
 従業員 49名
 資本金 1,000万円
 売上高 23億7,000万円(平成31年度)
 業種 無人搬送車制作・システム設計、溶接設備設計・製作(機械・電気)、搬送設備設計・製作(機械・電気) 各種電気設計・盤製作(製造業)



支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 高齢者向けのストレッチ・トレーニング機器のプロトタイプを開発した。
- 健康と要介護の中間状態である「フレイル期向け機器」という新市場を創出し、リーディングランナーになることを目指す。

支援を受けてできるようになったこと

After

- 現実的な販売・収益化ルートを選定を含めた「ビジネスモデルの最適化」
- ブランド戦略を踏まえた「プロダクトデザイン」
- 展示会や産学連携に対応する形での「知財(特許・商標等)の活用戦略構築」

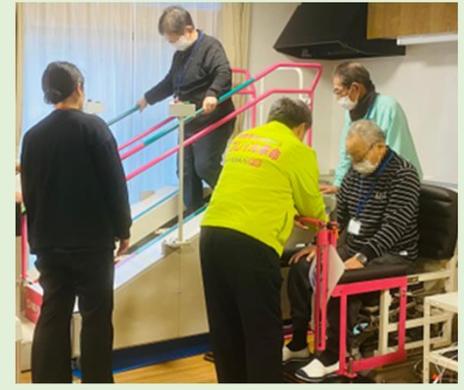
今後の事業展開の展望

Future

- 展示会等を通じて得たマーケティング情報を活かした、具体的な機器販売
- ブランディングの在り方について、複数の取り組み方針が確立
- 特許・商標以外の知財も含めた、より高度な知財戦略を構築できる可能性

重点支援を受けた事業や商材

「フレイル期の知力・体力・気力の向上を支援し、高齢者の皆様が安心して生活を維持できる社会」を目指して、継続しやすいストレッチ運動と辛い筋トレ(エキセントリックトレーニング)が可能な機器(フレイルマシン)を開発しています。





重点支援を実施するにあたって整理した課題

取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
ビジネスモデル検討を含めた事業戦略の確認	販売、収益化が現実的なルートの選定を含めたビジネスモデルの最適化が最重要課題。
ユーザビリティを考慮したデザイン戦略の確認	これまでの開発機器とは異なりユーザビリティデザインが必要。過剰品質とならないかの確認も必要。
ブランディング・マーケティングの確認	展示会とWEBサイトを中心にPR・営業等を実施。この2つを充実するような、さらなるマーケティング施策が必要。
特許出願を含めた知財戦略の確認	うま味があれば参入可能な企業は多く、早めに関連機器の知財化を済ませべきである。メソッド、セミナー、機器名称はこの分野で特に重要であり商標対策も重要。
実施サポート(展示会等)	展示会を控えており、効果的な出展に向けた事前準備が必要。



重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと

支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
ビジネスモデル検討	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルのブラッシュアップを行い、短期・中期別に、現実的な販売・収益化ルートを検討・選定するに至る。 	中小企業診断士 デザイナー
デザイン戦略の検討・実践	<ul style="list-style-type: none"> プロダクトデザインに関し、ユーザビリティを考慮したデザイン思考を実践。 ブランディングと連動したプロダクトデザインを行う方法を理解・実践。 	中小企業診断士 デザイナー 弁理士
ブランディングとマーケティングの企画・実行	<ul style="list-style-type: none"> ブランディングの基本的な考え方を確認。 ネーミングのアイデア出しのポイントを理解し、名称等を検討。 	デザイナー 中小企業診断士
特許出願を含む知財戦略の確認・実行	<ul style="list-style-type: none"> 検討した名称・ロゴの商標出願を実施。 展示会出展のスケジュールも考慮し、取得すべき特許を検討し、出願も実施した。 	弁理士 デザイナー
実施サポート	<ul style="list-style-type: none"> 販路開拓・販売に向け、専門家の視点も反映し、アクションプランを策定・ブラッシュアップ。 	中小企業診断士

支援チーム紹介

リーダー専門家: 中小企業診断士 東條 寮

活用専門家: 中小企業診断士、デザイナー(Web・プロダクト)、弁理士

知財総合支援窓口担当者: 三重県知財総合支援窓口 杉山 早実

PO(プログラムオフィサー): 中 泰広